

東京工業品取引所市場のロスカット制度について

～東京工業品取引所受託契約準則第40条の4第2項に規定する書面～

◆ロスカット制度とは

予めお客様が示した損失の限度に達した際には、予め定められた方法により仕切注文が執行され「損失の限度」を超える損失が生ずることを極力防ぐことを目的とした制度です。

※ただし、市場の状況によっては損失限度を超える損失が生じる可能性、または損失限度内で取引が終了する可能性があります。

電子取引（浪漫飛行）をご利用のお客様へ

弊社の電子取引（浪漫飛行）では、「金先物ミニ取引のロスカット制度」はご用意いたしておりませんが、下記のとおり機能をお使いいただくことによって、損失を極力限定するお取引が可能です。

お客様のご判断により、こうした機能をご利用ください。

詳細につきましては、浪漫飛行ホームページをご覧ください。また、「オンライントレード部」までお問合せください。

記

【ST（ストップ）注文を利用した損失限定取引】

「ST注文」を利用することで損失を極力限定することも可能です。

「ST注文」とは、売り（買い）の場合は直近の約定値段未満（超）の値段で受け付けられ、指定した値段以下（以上）で約定成立があった時に、成行注文となる注文です。ただし、立会開始前に同注文を発注する場合には、指定する値段は制限値幅内となります。

<「ST注文」を使った損失限定取引例>

※金ミニ取引の「買」を例とする。（委託手数料は考慮しません。）

- ①2,400円を約定価格として買い建てを行おうとしています。自身は、証拠金12,000円のうち3,000円を許容できる損失の限度であると考えています。
- ②2,400円の買いの指値注文を発注します。約定と同時に、2,370円の売りのST注文を発注します。
- ③価格が、2,370円となった時点（市場で2,370円の約定がなされた時点）又はそれ以下となった時点でST注文が売りの成行注文として登録されます。
- ④市場の状況にもよりますが、2,370円前後で売り注文が約定し、買いの建玉が決済されます（損失は、3,000円前後となります。）。

【AND・旧浪漫飛行システムからの「ST注文」発注方法】

各システムから注文を発注する際、注文内容入力欄の注文執行条件に「ST」を選択していただくと、「ST注文」をご利用いただけます。

【浪漫飛行独自のロスカット機能】

お取引の損失額が当社の定める一定基準以上に悪化した場合に、お客様が保有する全ての建玉に対して成行にて決済注文を発注し、預入資産を超える損失発生の防止を目的とした資産管理機能サービスです。